



加入件数180万件を超える「チャリティホワイト」による 東北の子どもたちへの新しい支援プロジェクトを始めます

社会福祉法人中央共同募金会(会長:斎藤 十朗)はこのたび、東北に暮らす子どもたちへの支援を行う団体を支える「赤い羽根チャリティホワイトプロジェクト」を開始します。中央共同募金会は2011年5月より赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金(ボラサポ)」を運営し、被災した人たちを支える活動に対してのべ6,000件、総額31億円の助成を行ってきました。

震災からまもなく3年を迎え、被災地の状況がますます分かりづらくなっている今、広く多くの団体を支援してきたボラサポとは別に、このプロジェクトを新しく始めることとしました。地域に根差した特定の団体を継続的に支えることで、夢と志を持つ子どもたちの育成を目指すとともに、今被災地で必要とされていること、今子どもたちが置かれている状況などを、団体からの発信により広く伝えていきたいと考えています。なお、このプロジェクトは趣旨に賛同したソフトバンクモバイル株式会社とソフトバンク BB 株式会社が行う「チャリティホワイト」(詳細下記)の寄付金により実施します。

2013年10月22日に第1回の選考委員会(委員:別紙)を開催し、福島県南相馬市で発達障がいなどの困難を抱える子どもたちへの支援を行う「NPO法人トイボックス(代表理事:白井 智子氏、大阪府大阪市)への助成を決定しました。この助成により学習支援の拠点を増やすことで中学生と幼児にも支援対象を広げ、きめ細やかな支援を行います。親や教師、何より子どもたちから「この場所があることで落ち着いて過ごせる」と感謝の声が寄せられています。

★赤い羽根チャリティホワイトプロジェクト助成先紹介

http://www.akaihane.or.jp/donate/contribution/project_charity_white/

NPO法人トイボックス 代表理事 白井智子さん

未曾有の災害という状況下で、どうしても弱い者にしわ寄せが行ってしまう中、発達障がいを持つ子ども達の支援にこうして光をあててくださったことに、子ども達、保護者、職員一同、心から感謝しています。

課題を抱える子ども達がそれぞれの方法で成長できる居場所づくりは、全ての子ども達の成長にも繋がっていきます。子ども達の未来を信じてサポートし続けていきたいと思っています。継続的なご支援をよろしくお願いいたします。



チャリティホワイトとは?

加入件数: 184万6,925件 寄付完了額: 3億6,794万142円(1月13日現在累計)

ソフトバンクモバイル株式会社とソフトバンク BB 株式会社が継続的な被災地支援のために行うオプションサービスで、2011年8月1日(ソフトバンク BB 株式会社は 2012年12月3日)から月々の利用料金にプラスして寄付ができるしくみです。加入者が支払う定額料(月額10円)と、ソフトバンクグループが拠出したそれと同額(チャリティホワイト加入者1人当たり10円/月)を被災した子どもたちのための支援活動を行う団体に寄付しています。

★「チャリティホワイト」特設サイト:http://mb.softbank.jp/mb/special/charity_white/

★「チャリティホワイト」公式 Facebook ページ:<https://www.facebook.com/charitywhite.csr>

●お問合せ・詳しい資料は: 社会福祉法人中央共同募金会 企画広報部 担当: 城(じょう)

TEL: 03-3581-3846 (FAX: 3581-5755) メール: kikaku@c.akaihane.or.jp
中央共同募金会ウェブサイト <http://www.akaihane.or.jp/>